



# 華となれ!

宮城県仙台二華中学校  
学校だより 第5号  
【発行日】 令和2年10月19日  
【連絡先】 022-296-8101  
【文責】 副校長 加茂 博行

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ!」には、社会に貢献できる真のリーダー（「華」＝社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

## 3度目の正直で 北上川FW実施

10月1日（木）に2学年を対象に北上川FWが行われました。この行事は5月に予定されていたものが、2度延期され、この度やっとのことで実施されたものです。

二華中学校では、4期生のときから、北上川下流域の生物の観察や、環境保全に役立つ活動としてFWを行っています。例年は、干潟の観察とともに、東日本大震災で失われた葦原の再生のために、ヨシの移植を行ってきました。今回は時期がずれてしまったため、残念ながらヨシの移植はできませんでしたが、干潟に生息する生物の観察をじっくり行うことができました。

干潟に降りると、昨年に10期生が移植したヨシが、ずいぶんと成長していました。私たちが移植した小さなヨシが根付いて幾度の豪雨にも耐えて成長したかと思うと、ヨシ原がとてもたくましく思えました。

今回、ヨシ原の移植ができない代わりに行った活動が、カニの採集です。この時期には、冬眠を控えたカニたちが、堤防の石の下などに潜んでいます。石をひっくり返してみると、驚くほどたくさんのカニが姿を現していました。生徒たちは歓声をあげながら採取したカニをバケツに入れて観察をしました。

午後には毎年訪れている熊谷産産を訪問し、「NPO法人りあすの森」の方から、北上川の生態系や、ヨシが自然界に果たしている役割について講義を受けました。熊谷産産は、北上川河口付近のヨシを刈り取り、国宝や重要文化財保存修理や茅葺き工事も手がけていらっしゃいます。講話の中では、ヨシ原が生態系に及ぼす役割や、ヨシ原を移植する目的についても説明していただきました。生徒たちは、豊かな自然に囲まれながら、自然環境のことについて深く考えていました。



昨年移植したヨシ原。無事に成長していました。



生徒が捕まえたカニ。全部でおよそ500匹です。観察後は、ヨシ原に帰してあげました。

## スポーツの秋 感染予防対策をして秋の体育大会を実施

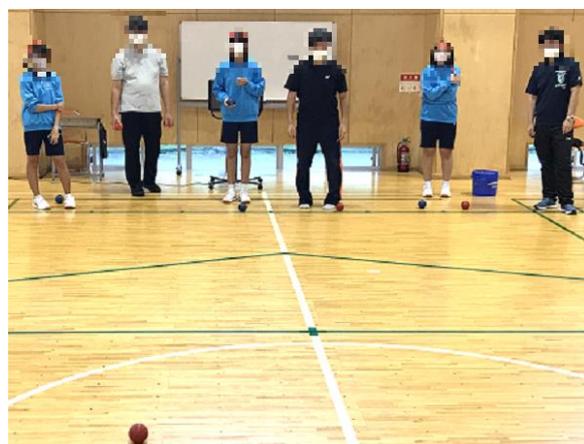
10月2日（金）に秋の体育大会が実施されました。本校では、春と秋に1回ずつ体育大会があります。中高のたくさんの生徒が心待ちにしている行事です。残念ながら、春の大会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止にせざるを得ませんでした。今回は体育行事委員が中心となって感染予防対策を考え、実施にこぎ着けました。

例年は種目としてドッジボールとバスケットボールが取り入れられていましたが、体の接触があるということから、新種目として「ポッチャ」が導入されました。ポッチャは、ヨーロッパで障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。ジャックボールと呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれの6球ずつのボールを投げたり、転がしたりして、いかに近づけるかを競います。生徒たちはカーリングのように、チームで戦略を練り合いながら競技を楽しんでいました。

新しい生活様式が浸透してきたとはいえ、授業中の話し合い活動が制限されるなど、以前とは違う学校生活が継続しています。生徒たちは、体育行事委員から示された感染予防対策に従いながら、体を動かし、競い合う喜びを味わっていました。これからも、新しい生活様式を守りながら、楽しい学校生活を送れるように努めていきたいです。

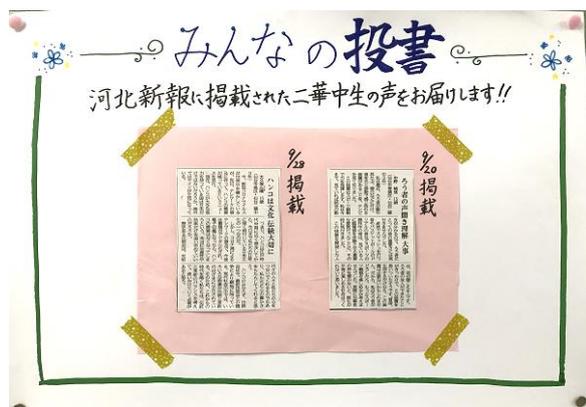


昨年に引き続き「きばれい」を実施



新採用競技「ポッチャ」で教員チームと対戦

## 生徒たちによる新しい試み みんなの投書紹介コーナーを新設



生徒会掲示板に「みんなの投書」紹介コーナーができました。

昨年度の2月に生徒会掲示板が作られてから、生徒たちが主体となって新しい試みが始められています。挨拶運動啓蒙のポスターや、ユーモアたっぷりの「大喜利」コーナーなど、取組は様々です。

今回は、河北新報の「声の交差点」に掲載された投書を紹介するコーナーが新設されました。現在、3年生が中心となり、国語の表現活動の一環として、投書を活発に行っています。この活動は、本校の2期生から開始しており、今年で活動開始10年目となる息が長い活動となっています。

生徒たちの投稿は、視点が鋭いものもあり、大人の私たちが読んでもはっとさせられます。河北新報で本校の生徒の意見を読んだ方からお褒めの電話を受けることもあります。

日常生活で気付いたことや、ニュースを見て自分で考えたことなどを、構成を考えながら400字程度に分かりやすくまとめるという活動は、観察力や、自分の思考を整理する力の向上に効果があります。この活動は、今後2年生のTMでも行っていく予定です。